

新議長・副議長に聞く

5月8日の本会議で、議長に千住啓介議員、副議長に佐々木敏議員を選出しました。新型コロナウイルス感染症の影響が広がる中、議会の代表である2人に、市議会の取り組みなどについて聞きました。

千住議長に聞く

新型コロナウイルス感染症との闘い

まずは、新型コロナウイルスと最前線で闘っている医療・介護・福祉従事者の方や、保健所などでさまざまな対策に従事している市職員に感謝申し上げます。今後は、感染拡大の第2波に備えた医療体制の充実と経済対策の両立が必要です。

コロナ禍という難局での市議会の役割と具体的な取り組み

外出自粛・休業要請により困難に直面している市内事業者や地域経済を下支えする必要があります。国・県の動きを注視しながら、本市独自の迅速かつ大胆な経済対策について、しっかりと審議を行います。また、日常生活と感染拡大防止を両立するため「新しい生活様式」を実践してい



議長 千住 啓介

在職4期・43歳 自民党 真誠会
副議長、監査委員、文教厚生常任委員長など歴任

市民の皆様へ
来年の秋に、天皇皇后両陛下がおはしまし賜り、本市で全国豊かな海づくり大会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け今年の宮城県での開催が見送られ、本市への影響が懸念されます。今後、市民の皆様と共に先人から受け継いだ明石の豊かな海について考える機会ができますよう願っています。



豊かな海を次世代へ



あかし支え合い基金への寄付を募集



PCR検査は1日最大60件可能



あかし保健所

佐々木副議長に聞く

新型コロナウイルス感染症が及ぼす本市への影響と対策

本市の重要施策や事業が延期・中止されるなど、市政にさまざまな影響が出ています。感染防止対策が最優先ですが、市議会として優先順位を判断しながら、次期長期総合計画の策定や待機児童対策などをはじめとした、今必要な議論をしっかりと進めていきます。外出自粛・休業要請に伴う経済の停滞により、市内の小売業者や飲食店の経営に深刻な影響が出ています。そのため、高齢者・障害者サポート利用券や3割おトク商品券を発行し、商店街を中心とし



副議長 佐々木 敏

在職5期・65歳 公明党
監査委員、議会運営委員長、生活文化常任委員長など歴任

た地域経済の活性化を図るとともに、市民生活も支援していきます。

市議会での感染防止対策

本会議・委員会において、座席間隔の確保や市側の出席者の絞り込み、議場等の換気を行うほか、6月議会では本会議の議員の質問時間を15分間短縮し45分とするなどの対策を徹底し、議会が停滞することのないよう取り組んでいます。

市民の皆様へ

引き続き、市と連携・協力を図りながら、市民の皆様の不安を取り除き、安全で安心して暮らせるまちづくりに、スピード感を持って全力で取り組む覚悟です。